



モータースポーツ速報 iモード



ガソリンエンジン86/BRZ



山崎武司さん鈴鹿で今季初走行

「感覚戻ってきた」4カ月ぶりの走り笑顔で締めた元中田ドラゴンズ内野手トで単一車両で争う「ガスの山崎武司さん(47)が7月1日、鈴鹿サーキットの今季初走行を行った。三重県・鈴鹿サーキットの今季初走行を行った。

①今季初の86テストでタイムを縮めた山崎さん ②新しいカラーリングのヘルメットを手に健闘を誓った(竹内英十撮影)

86/BRZレース今季日程

戦	決勝日	開催地
①	4/3	もてぎ★
②	4/24	岡山国際
③	5/15	SUGO★
④	6/5	富士★
⑤	7/3	オートポリス★
⑥	9/4	富士★
⑦	10/2	鈴鹿★
⑧	10/30	鈴鹿★

*特別戦 富士
【注】★山崎さん参戦予定。*-日程は未定

た。同シリーズ参戦は3年目を迎えるが、この日は雨が降ったりやんだりの難しいコンディション。走行も昨年の最終戦(11月8日)以来、4カ月ぶりのコースイン直後は「滑り、高速コーナーが怖い。感覚が戻ってこない」と不安第一。それでも走行ラインが乾きだしてからタイムを上げ、30分の走行を4

★ケセロウスキーが今季初V NASCARプリントカップ第3戦の決勝(267周)が6日、ラスベガス・モーター・スピードウェイ(ミネバダ州)で39台によって争われ、ブラッド・ケセロウスキー(フォード)が残り5周でカイル・ブッシュ(トヨタ)をかかわして今季初優勝(通算18勝目)を挙げた。「後ろにつくとカイルのマシンは滑っていた。それを見て勝利を確信したよ」と、34歳ぶりとなる優勝を喜んだ。僚友ジョーイ・ロガーノ(フォード)が2位に続きペンスキー勢がワンツー。カイルは4位に終わった。ダニカ・パトリック(シボ

レー)は21位。
★ルーキー牧野がトップタイム 全日本F3の合同テストが7日、静岡県・富士スピードウェイで13台が参加して行われ、ルーキーの牧野任祐(戸田)がトップタイムを記録した。午前は、午後とも雨に見舞われたが、レインタイヤで精力的な走行を重ね、午前1分51秒024を記録した牧野が総合首位。午後トップのヤン・マーテンボロー(NDDP)が同51秒234で総合2番手、チームメートの千代勝正が3番手に続いた。Nクラスは広田築(アルビレックス)がトップ。

復活の盤石体制

スーパーフォーミュラ(SF)に参戦する名門チーム「ホシノインパル」が、エネルギー商社「伊藤忠エネクス」とスポンサー契約を結ぶ意向が明らかになった。星野一義監督(68)が7日、本紙の単独取材に答えたもので、今日8日に正式発表する。伊藤忠エネクスのグループ会社と市販車に装着するパーツの供給から関係が始まり、日本のレース界では珍しいエネルギー商社の直接支援を取り付けた。また、未定だった20号車に関口雄飛(28)を起用することも明かした。

東京・世田谷のインパル本所で取材に応じた星野監督の表情が和む。日本レース界の「スポンサー事情は決して芳しいものではないが、この名門チームは地道な努力を重ね、誰もが目指さぬ体制を整えている」。

3年越し…地道な努力結実

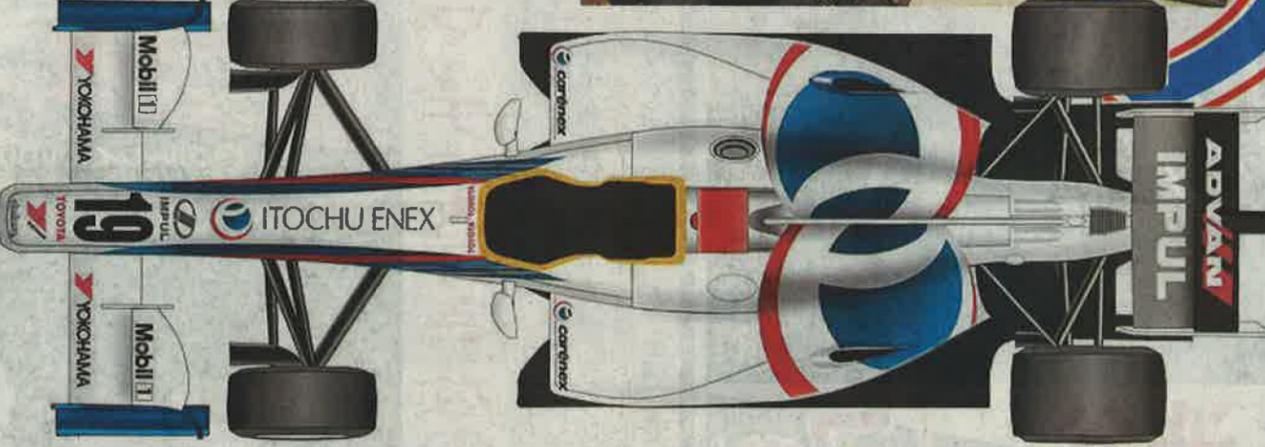
切っ掛けは2014年の中ごろ。伊藤忠エネクスのグループ会社となる自動車ディーラー「日産大阪」と後付けパーツの交渉をスタートさせたことが始まりで、その後とん拍子で本社との関係に発展。当初は昨年からはまったスーパーGTでの関係強化が検討されたが、全身全霊でレースに挑む星野監督に対する共感がSFのスポンサー契約への決め手になったという。

伊藤忠エネクスがSFサポート



ITOCHU ENEX TEAM IMPUL

初公開されたインパルのカラーリングイメージ。ダークカラーから一新、白基調で伊藤忠エネクスのロゴがエンジンカウルに目立つ(チーム提供) ③SFの体制を本紙に明かしたインパルの星野監督(田村尚之撮影)



▼伊藤忠エネクス(本社・東京都港区、岡田賢二社長)1961(昭和36)年に創業した、伊藤忠商事グループのエネルギー商社。石油製品やLPGガス、電力の供給を主な事業とするが、自動車販売会社など19ものグループ企業を傘下に収める。資本金198億77万円。東証1部上場。



金子Jr.&富永次長 二人三脚で交渉 ○伊藤忠エネクスとの交渉は若い金子哲也取締役とモータースポーツ支援部の富永正志次長が進めたという。星野監督はもうオレなんか時代じゃない。哲也と富永が取ってきたんだから。それもうれしい。エネを細める。金子取締役は、星野監督と現役時代から二人三脚でインパルを大きくした金子豊さんの長男。豊さんは闘病の末、昨年5月に他界したが、手塩にかけて育てた息子が立派にチームを支える。



関口デオリベイラと行け行けコンビだ ○インパルはつらき通り、関口=写真②の起用を決めた。星野監督は「うちでは細かいことは言わない。プロなんだからハンドルを握った時に結果を出してくれればいい」。関口さん坊「のレッテルが貼られていながら、「うちのイメージに合

っている。磨く楽しみもあるし、小さく育ててほしい」。ようやくSFデビューをつかんだルーキーに、1台でも多く前のクルマを抜く「星野イズム」を徹底的につき込む覚悟だ。シヨアオ・パオロ・デオリベイラ(34)＝同⑤、ブラジル人と行け行けコンビ誕生だ。

ENWeb アクセス手

Yahoo!ケータイ

モータースポーツ速報 iモード

モータースポーツ速報 iモード